

委託事業実施内容報告書

平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 豊中市教育委員会人権教育企画課

1 事業の趣旨・目的

豊中に住む外国人住民たちが、生活力としての日本語力を高めるための日本語教室の設置運営

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
平成21年 8月22日	井関 敦子 具 亨美 山口 悦子 安家 紀子 山田 博子 金 生遵 西川 陽子	国際教室の説明と諸連絡 教室参加者の様子や課題	国際教室の運営説明と 市内の児童生徒の様子 の意見交換

* 画像はデータ容量が大きいため、別途郵送便に添付します。

3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称「国際教室」
- ② 開催場所 庄内少年文化館国際教室 桜井谷小国際教室
- ③ 学習目標
日本語教室を設置し、地域に住む外国人住民への支援を行う。
日常的な日本語力の向上
- ④ 使用した教材・リソース
別紙 購入書籍等(業務報告書)
- ⑤ 受講者の募集方法
チラシの配布 関係団体への周知

受講者の総数 14人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

- ⑥ 開催時間数(回数) 68時間 (全 34回)

⑦ 日本語教室の具体的内容

* 教授者については代表となる者を記載

庄内少年文化館国際教室

回(※)	開催日	時間数	母語	受講人数	教授者	内容
1	11月4日	2時間	スペイン	5人	尾崎順子	日本語指導
2	11月5日	2時間	中国	4人	佐谷艶美	日本語指導
3	11月6日	2時間	ポルトガル	5人	尾崎順子	日本語指導
4	11月10日	2時間	ポルトガル	5人	松本リサ	日本語指導
5	11月11日	2時間	スペイン	6人	尾崎順子	日本語指導
6	11月12日	2時間	中国	4人	佐谷艶美	日本語指導
7	11月13日	2時間	中国	6人	尾崎順子	日本語指導
8	11月16日	2時間	中国	4人	佐谷艶美	日本語指導
9	11月17日	2時間	ポルトガル	5人	松本リサ	日本語指導
10	11月18日	2時間	中国	5人	尾崎順子	日本語指導
11	11月19日	2時間	中国	5人	佐谷艶美	日本語指導
12	11月20日	2時間	スペイン	5人	尾崎順子	日本語指導
13	11月24日	2時間	中国	4人	道味竜也	日本語指導
14	11月25日	2時間	ポルトガル	6人	尾崎順子	日本語指導
15	11月27日	2時間	中国	4人	尾崎順子	日本語指導
16	11月30日	2時間	ベトナム	4人	チェンホア	日本語指導
17	12月2日	2時間	スペイン	4人	尾崎順子	日本語指導
18	12月4日	2時間	中国	4人	尾崎順子	日本語指導
19	12月9日	2時間	中国	4人	尾崎順子	日本語指導
20	12月11日	2時間	スペイン	6人	尾崎順子	日本語指導
21	12月16日	2時間	スペイン	6人	尾崎順子	日本語指導
22	12月18日	2時間	スペイン	6人	尾崎順子	日本語指導
23	1月6日	2時間	ポルトガル	4人	尾崎順子	日本語指導
24	1月8日	2時間	ポルトガル	4人	尾崎順子	日本語指導
25	1月13日	2時間	中国	4人	尾崎順子	日本語指導
26	1月15日	2時間	ポルトガル	4人	尾崎順子	日本語指導
27	1月13日	2時間	中国	4人	尾崎順子	日本語指導
28	1月20日	2時間	ポルトガル	4人	尾崎順子	日本語指導
29	1月22日	2時間	中国	4人	尾崎順子	日本語指導
30	1月27日	2時間	ポルトガル	4人	尾崎順子	日本語指導

3 1	1 月 2 9 日	2 時間	ｽﾊﾟ	6 人	尾崎順子	日本語指導
-----	-----------	------	-----	-----	------	-------

桜井谷小国際教室

回(※)	開催日	時間数	母語	受講人数	教授者	内容
3 2	1 月 1 3 日	2 時間	韓国	4 人	山口悦子	日本語指導
3 3	1 月 2 0 日	2 時間	韓国	4 人	山口悦子	日本語指導
3 4	1 月 2 7 日	2 時間	韓国	4 人	山口悦子	日本語指導

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分)

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
松本テレサ	ペルー	20年		授業補助, 通訳
田代みつえ	ブラジル	2 年		通訳など

⑪ 支援者の名簿(⑦以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
阿部 和基	大学院生	ポルトガル語		相談日本語指導
堀江 翔	大学院生	スペイン語		通訳日本語指導
中西 智子	主婦	日本語教師養成講座		

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

日本語教室を設置し、日本語教室を設置運営することによって、地域の外国人住民が言葉の問題等で地域から「孤立」、せず、生活力を高めるための「日本語力」を伸長していく様子が見て取れた。

今年度、就学前の幼児を連れた外国人住民が教室へ参加し、日本語の読み書きなどを共に学んだ。地域へ教室を広める一歩とすることができた。

文化庁の本事業は大変有意義なものであった。教室参加者の今後の様子を見守りたい。

② 学習者の習得状況

昨年度より参加のブラジルから渡日した日系人の兄弟は教室での学習が定着するにつれ、日本語の読み書きが飛躍的に上達し、学校での授業にも十分に参加できる程の日本語力の向上を見せた。併せて生活(学校など)に落ち着きがみられるようになった。このことは保護者の就業にもつながり、その保護者は地域の NPO などで活動している。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

定住化にある外国人住民にとって、日本語力の向上の課題は恒常化するものと考えられる。当委託団体においても現状の通訳派遣制度に加え、今後益々の日本語教室の整備、指導内容、広報等の向上などの課題を検討していく。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

地域NPOなどとの協力体制を構築することが出来た。

改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

- a. 現状 教室開催の時間などの制限
 保護者や社会人などへの広報
- b. 今後の課題 周知をどのように行うか？
 総定数以上の応募や申し込みに対応できるのか？
 次年度以降の事業の継続や次年度同事業予算の確保は？
 教室会場の確保
 指導内容、質の向上
- c. 今後の活動予定, 展望
 地域の国際交流教会との関係を深め、指導者の育成、相互交流を深めることによって、より効率的な運営ができるようにする。

③その他参考資料

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えないものを添付すること。

「国際教室」のご案内



庄内少年文化館

学校案内

外国^{がいこく}につながり、^る一つ^{もつ}ルーツを持つ方を対象^{たいしょう}にした「国際^{こくさい}教室^{きょうしつ}」を運営^{うんえい}しています。

■目的^{もくてき}

- ・日本語^{にほんご}の読み書き^{よみかき}など

■開催場所^{かいさいばしょ}

庄内少年文化館^{しょうないしょうねんぶんかかん} 2F 学習室^{がくしゅうしつ} 6

豊中市庄内栄町5-4-14

■教室がある曜日と時間^{きょうしつ ようび じかん}

★毎週水曜日と金曜日、その他の曜日^{まいしゅうすいようび きんようび そのた ようび} 午後4時頃から6時頃まで^{ごご じころ じころ}

★夏休みなど学校が休みの期間^{なつやすみ がっこう やすみ きかん}についてはお問い合わせ^{おとあいあわせ}ください。

■学校に通う方で希望^{がっこう かようほう きぼう}される児童生徒^{じどうせいと}さんは学校の担任^{がっこう たんにん}の先生^{せんせい}を通じて^{つうじて}

申し込んでください。

■学校生活に関する相談^{がっこうせいかつ かんするそうだん}も受け付けます^{うけつけます}。

■問合せ先^{とあいわせさき} 渡日児童・生徒相談室^{とにちじどう せいとそうだんしつ}

06-6858-2375

相談員^{そうだんいん}： 金/西川^{きむにしかわ} お願いします^{おねがい}。



さくらいだにしょうがっこう
桜井谷小学校

こくさいきょうしつ
「国際教室」のご案内
ごあんない

国際教室

■目的：

がいこく き がいこく がっこう しゃかい せいかつ
外国から来た、外国につながりをひとが学校や社会で生活するための

にほんごりよく の ばす もくてき
日本語力を伸ばすことを目的としています。

いろんなくに き た ともだち こうりゅう もくてき
いろいろな国から来た友達と交流することを目的としています。

■活動内容：

- にほんご よみ かき
・日本語の読み書きなど

■開催場所：

さくらいだにしょうがっこう にほんごきょうしつ こくさいきょうしつ
桜井谷小学校3F日本語教室（国際教室）

とよなかし しばはらちょう
豊中市柴原町3-11-1

■教室がある曜日と時間：



かいさい び まいしゅうすいようび た ようび
開催日：毎週水曜日とその他の曜日

さくらいたにしょうがっこう やすみ ひ
＊桜井谷小学校在休みの日はありません

じかん ごご じ ぶん ごご じ ぶん
時間：午後2時30分から午後4時30分まで

こくさいきょうしつ い み
■国際教室の意味：

にほんご ならう かつどう つうじて
日本語を習うだけでなく、活動を通じていろんなひととも

こうりゅう
交流するので「国際教室」としました。



といあわせさき
問合せ先

とよなかしきょういくいいんかい じんけんきょういくきかくか
豊中市教育委員会 人権教育企画課

とにちじどうとせいとそうだんしつ
渡日児童・生徒相談室 06-6858-2375

そうだんいん きむ にしかわ おねがい
相談員：金 / 西川までお願いします。